

清掃システムラック A



安全に関するご注意

安全にお使いいただくため、ご使用前に下記「注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。
この説明書は大切に保管してください。

注意

この製品を管理される方を定め、下記の注意を守り正しくご使用ください。

- この製品は清掃用品を収納する屋内用のラックです。用途以外の使用はしないでください。
 - ベランダに設置する場合は、階下に落ちない場所に設置してください。
お子様が誤って上に乗って落ちてけがをしたり、上に置いていたものが階下に落ちて、けがをする原因になります。
 - ラックが水平に保てる場所で組立及び設置を行ってください。
凹凸がある場所での組立及び設置は、ラックの組立が不完全となり、ラックが壊れたり、ラックが倒れて他のものを壊したり、けがをする原因になります。
 - 棚板の耐荷重は、1枚につき5kgです。5kg以上の物は置かないでください。
バランスが悪くなりラックが倒れて、けがをする原因になります。
 - 風当たりの強い場所に設置しないでください。
転倒等により物を壊したり、けがをする原因になります。
 - ラックの分解や改造は絶対にしないでください。製品が壊れて、けがをする原因になります。
 - 使用中にネジの緩みによるガタツキを生じた時は、早めに締め直してください。
変形・破損・転倒等の原因になります。
- ＜組立て時のご注意＞
- 組立ては安全のため2人以上で行ってください。他のものを壊したり、けがをする原因になります。
 - この製品は鋼製です。組立時には軍手をご使用ください。手を傷つける恐れがあります。

■お手入れの方法

普段のお手入れ：固く絞った柔らかい布で拭いてください。
汚れた時：布に中性洗剤を含ませ、汚れを拭き取ってください。洗剤分が残っている場合は、硬く絞った柔らかい布で水拭きした後、柔らかい布で乾拭きしてください。
○直接水をかけて洗わないで洗わないでください。サビの原因になります。

■廃棄される場合

廃棄される場合は専門業者又は、公的機関にご相談ください。

シリーズ名：

品 名：清掃システムラック

A

品 番：CL478-00X-MB

製造口外番号：211134

製造者番号：636010500



4903180476404

品質表示

本体 スチール(焼付塗装)

MADE IN JAPAN

商品に関するお問い合わせ
カスタマーサービスセンター
フリーコール 0120-941239
FAX 03-3432-3203
(9:00~17:00 日・土・祝日を除く)
ホームページ
http://www.yamazaki-sangyo.co.jp/



環境用品メーカー

山崎産業株式会社

第二営業本部 〒105-0001 東京都港区虎ノ門5丁目10番12号
TEL (03) 3432-3201

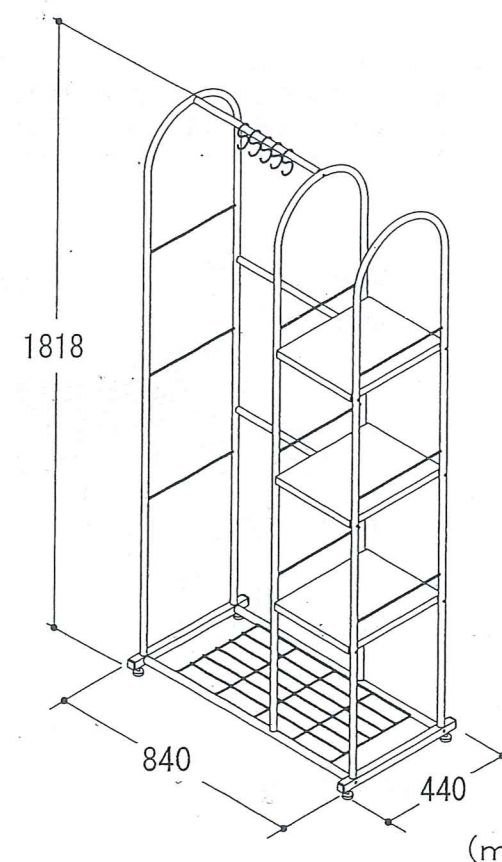
■部品の確認

組立て前に、梱包されています部品点数及び数量を良くお確かめください。
もし、不足部品がありましたら、すぐにお買い上げ店又は取扱説明書に記載してあります、カスタマーサービスセンターまでご連絡ください。

部品名	フレームパイプA	フレームパイプB	フレームパイプC	ジョイントパイプ	下枠
部品図					
数量	1	1	1	3	1

部品名	棚板	ネジ	アジャスター	フック
部品図				
数量	3	24	4	5

■組立完成図



ますます便利に！！

- ・3段の固定棚付
- ・長尺物も余裕で収納

多用途の機能を備えた

オープン型のシステムラック

＜注 意＞ 図は梱包されている部品を組立てた例です。

■組立方法

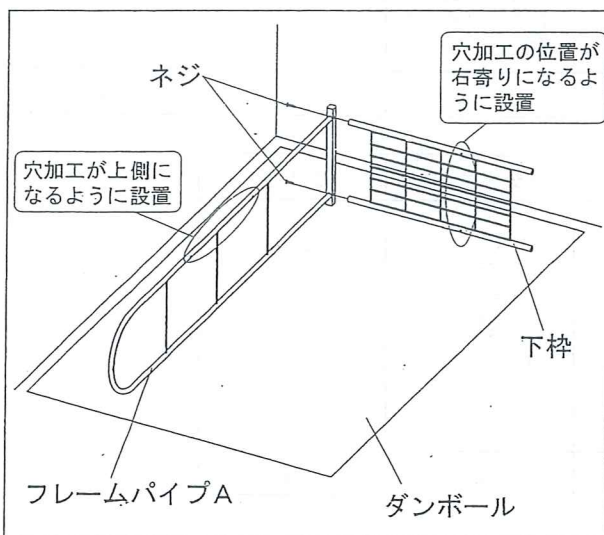
※組立は安全のために、2人以上で行ってください。

※組立前に⊕ドライバー（大）をご用意ください。

※ラック、床にキズがつかないように組立場所にダンボール又は、不要な毛布などを敷いてください。

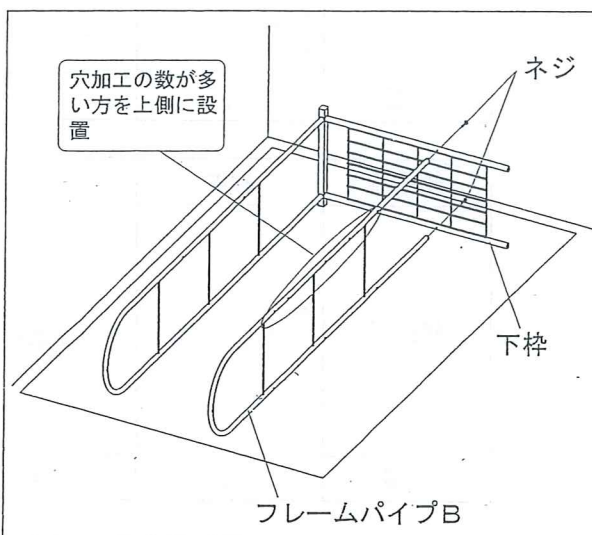
※この製品は、鋼製です。組立時には、軍手をご使用ください。

- (1) 組立場所を決めダンボール等を敷いて、フレームパイプA・下枠を図のようにセットした後、フレームパイプAの穴と下枠の穴を合わせて、⊕ドライバーでネジを緩く締めてください。（2カ所）



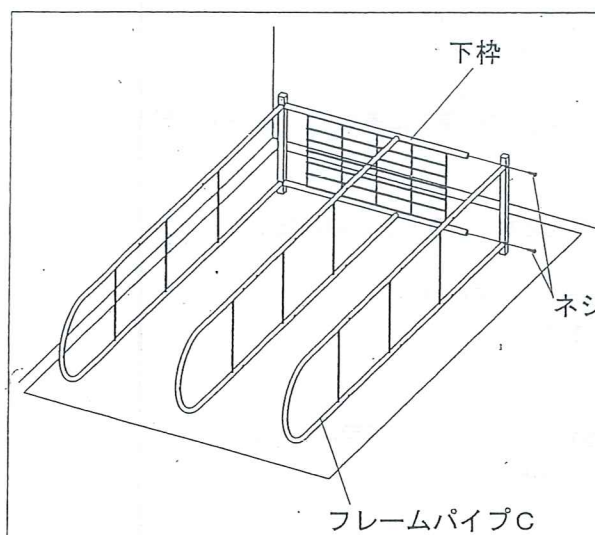
※強く締めないで、仮止めしてください。

- (2) フレームパイプB・下枠を図のようにセットした後、フレームパイプBの穴と下枠の穴を合わせて、⊕ドライバーでネジを緩く締めてください。（2カ所）



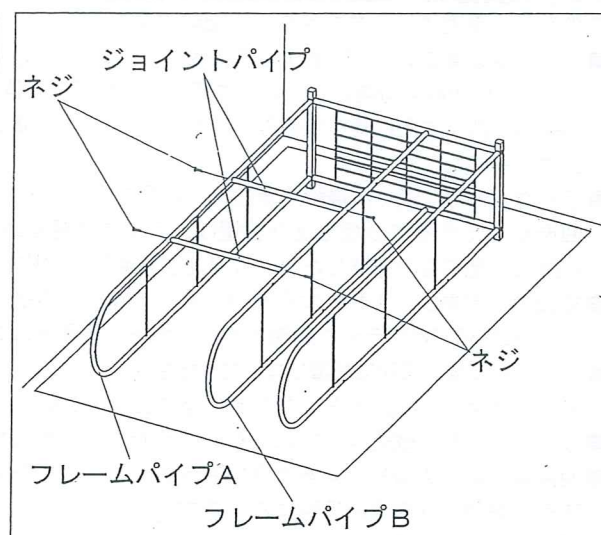
※強く締めないで、仮止めしてください。

- (3) フレームパイプC・下枠を図のようにセットした後、フレームパイプCの穴と下枠の穴を合わせて、⊕ドライバーでネジを緩く締めてください。（2カ所）



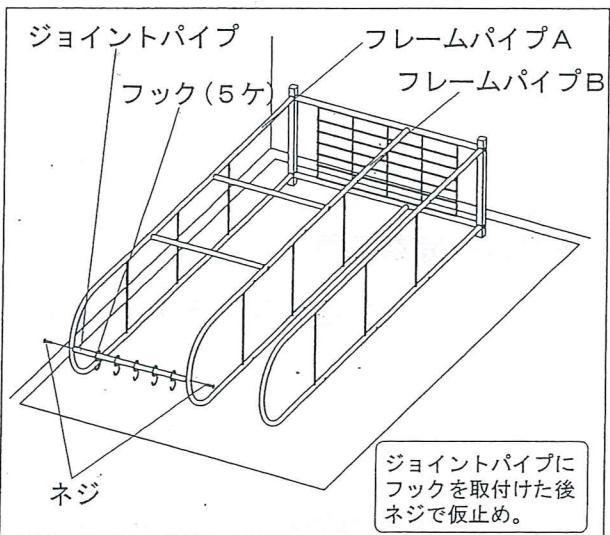
※強く締めないで、仮止めしてください。

- (4) フレームパイプAとフレームパイプBの間に、ジョイントパイプを図のようにセットした後、ジョイントパイプの穴とフレームパイプA及びフレームパイプBの穴を合わせて、⊕ドライバーでネジを緩く締めてください。（4カ所）



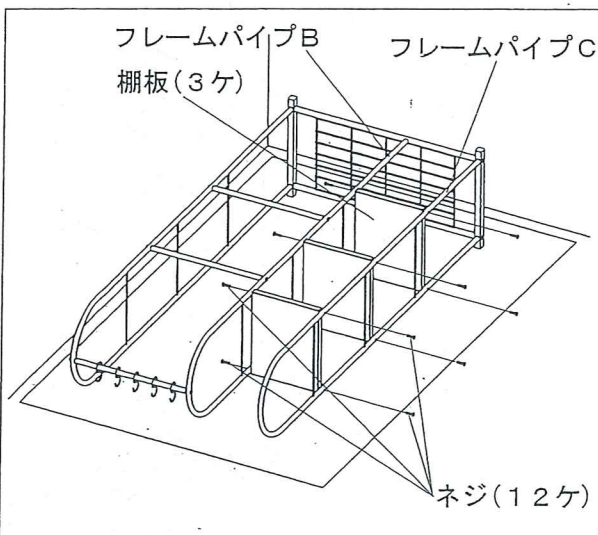
※強く締めないで、仮止めしてください。

- (5) ジョイントパイプにフックを通してから、フレームパイプAとフレームパイプBの間に、ジョイントパイプを図のようにセットした後、ジョイントパイプの穴とフレームパイプA及びフレームパイプBの穴を合わせて、⊕ドライバーでネジを緩く締めてください。（2カ所）



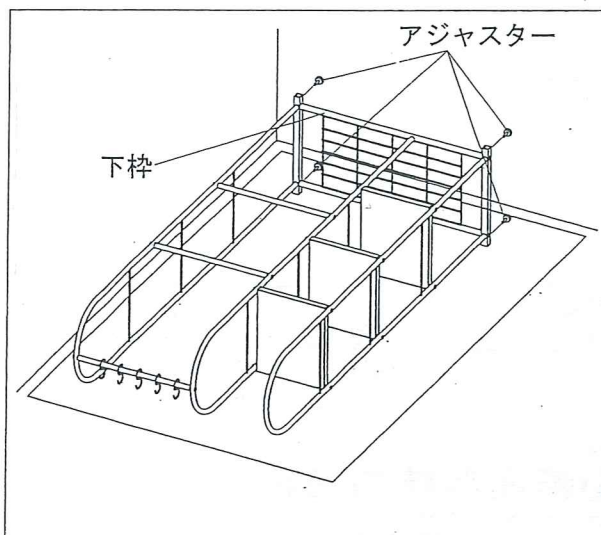
※強く締めないで、仮止めしてください。

- (6) フレームパイプBとフレームパイプCの間に、棚板を図のようにセットした後、棚板の穴とフレームパイプB及びフレームパイプCの穴を合わせて、⊕ドライバーでネジを緩く締めてください。（12カ所）



※強く締めないで、仮止めしてください。

- (7) 下枠にアジャスターを図のように取付けます。（4カ所）



- (8) (1)～(6)で取付けたネジを⊕ドライバーで強く締めつけてください。（24カ所）

